

内閣参質第三号

昭和二十七年十一月十一日

内閣総理大臣 吉田 茂

参議院議長 佐藤 尙武殿

参議院議員青山正一君提出東京水産大学校舎問題についての質問に対し、別紙答弁書を送付する。

參議院議員青山正一君提出の東京水産大学校舎問題に関する質問に対する答弁書

一、東京都品川区所在の旧陸軍經理学校を使用中の在日米軍東京補給部隊本部は群馬県の小泉地区内に代替施設を建築の上移転する予定になつてゐるが予算の關係及び所要土地に問題あり、一部設計変更の必要が生じたため、工事着手が遅延してゐるので、目下工事の促進に關し軍側及び日本側關係各庁と交渉中である。

なお、伊関局長が着工後二カ月以内に完成の予定であると述べた事實はない。

二、東京補給部の一部の移転は既に開始せられ施設も部分的には解除されているが、部隊の大部分は小泉地区に移転することとなつてゐるので、前記工事の完成迄は本施設の返還は困難である。

三、東京都港区芝海岸通り六丁目所在の旧海軍經理学校跡は文部省からの要望もあるので既定方針どおり在日米軍使用解除後は東京水産大学として運営に必要な範圍を校舎及び運動場等に充当する方針である。